

請願・陳情とは、市民の皆さんの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。

◆請願・陳情の審査

受け付けた請願・陳情は、関係する委員会で審査され、本会議において、その内容に賛成できるものは採択、そうでないものは不採択とします。ただし、次回以降も引き続き審査を必要とするような場合には、その場で結論を出さず、継続とする場合もあります。

採択したものは、市長や教育委員会などの執行機関に送付し、また、国や県に關したものは、意見書や要望書として提出するなど、その要望の実現を図ります。

◆書き方

請願書・陳情書は、特に所定の用紙はありません、右図を参考にして書いて下さい。

請願書・陳情書に必要な事項は次のとおりです。

①件名、②請願・陳情の趣旨、③請願・陳情事項、④提出年月日、⑤請願・陳情提出者の住所、氏名、押印（法人等の場合は、その所在地、名称及び代表者の氏名・押印）、電話番号、⑥あて先（天草市議会議長）、⑦紹介議員の署名又は記名・押印（陳情書の場合は不要）

注1：意見書提出の請願・陳情の場合は、意見書の案を別途添付して下さい。

注2：請願・陳情の参考資料として、必要により図面や資料等を添付して下さい。

《請願(陳情)書の記載例》

- ① ○○○に関する請願(陳情)書
- ② 請願(陳情)趣旨
□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□
- ③ 請願(陳情)事項
1. □□□□□□□□□□□□□□
2. □□□□□□□□□□□□□□
3. □□□□□□□□□□□□□□
- ④ 平成 年 月 日
- ⑤ 提出者(代表)
住所 ○○○○○○○○
氏名 ○○○○^印
電話 ○○-○○○○
- ⑥ 天草市議会議長 ○○○○ 殿
- ⑦ 紹介議員 ○○○○

議長日記

平成二十六年のお正月はいかがでしたでしょうか。この「議会だより」が皆さま方に届くころは今期最後の議会中となります。四年間本当にお世話になりました。市議会も合併時の調整の時期から発信する時期、出向いて行動する議会へと歩みを進めました。二月議会の報告も出すべきですが、新しい議員構成の中で決まりますので次期の議員さん方へバトンタッチしたいと思えます。合併十年の節目を迎えます。これからは、議会の真価が問われる事となります。議会一体となって邁進することを誓い、結びといたします。

議長 池田 裕之



老嶽おおいだて
(有明町)

(標高586.2m)

天草第3の高さを誇る、有明町の老嶽。本渡方面から行くと、上津浦郵便局を右折して直進すること約20分、看板も途中途中に出ています。山頂に登りますと、展望台があり天草の上島、下島を見下ろす360°の大パノラマが！特に島々を結ぶ天草五橋が印象的です。途中にある上津浦ダムも必見です。

濱洲 大心



編集後記

平成26年3月は市長・市議会議員選挙が行われます。天草市も本庁舎建設をはじめ、汚泥再生処理施設建設、防災行政無線整備、天草空港の機体更新の問題等々大型事業が目白押しです。

昨年は、議会において政策討論会を2回実施いたしました。行政と議会が一体となり、充分議論をつくし、のちのち市民の皆さまに良かったと評価をいただける事業にしたいものです。

なお、次回発行の議会だよりは新たな委員で8月15日発行を予定しております。

市民の皆さまのさまざまなご意見をお待ちしております。

委員 黒田 忠広



天草市議会広報広聴委員会
〔前列左から〕

委員長 濱洲大心・副委員長 福嶋啓子
〔後列左から〕

委員 楠本千秋・船辺 修・蓮池良正
宮下幸一郎・黒田忠広